



2019年4月3日
株式会社 O2

報道各位
プレスリリース

Telexistence 株式会社と遠隔操作ロボットの 量産化プロセス構築に向けた共同プロジェクト立ち上げについて

株式会社 O2（本社：東京都港区、代表取締役社長：松本晋一、以下 O2）は遠隔操作ロボットの Telexistence 株式会社（本社：東京都港区、CEO：富岡仁、以下 TX Inc）と共同で遠隔操作ロボットに特化した量産化プロセス構築の共同プロジェクトを開始した事をお知らせいたします。

近年、世界のサービスロボット市場は拡大の一途を辿っており、2017 年では 125 億 US ドルであったが、2025 年には 310 億 US ドルまで成長するとみられています。（※1）。同時に遠隔操作ロボットの利用が予想され、遠隔存在、VR、通信、クラウド、触覚伝送技術を活用した空間を超えて生産性の向上へ期待を寄せています。

***トレイグジスタンス（TELEXISTENCE/遠隔存在）とは**

トレイグジスタンス（TELEXISTENCE/遠隔存在）とは、TX inc の創業者の一人で TX 会長でもある東京大学名誉教授 舘暲氏が 1980 年に世界で初めて提唱した、人間が、自分自身が現存する場所とは異なった場所に実質的に存在し、その場所で自在に行動するという人間の存在拡張の概念であり、また、それを可能とするための技術体系です。

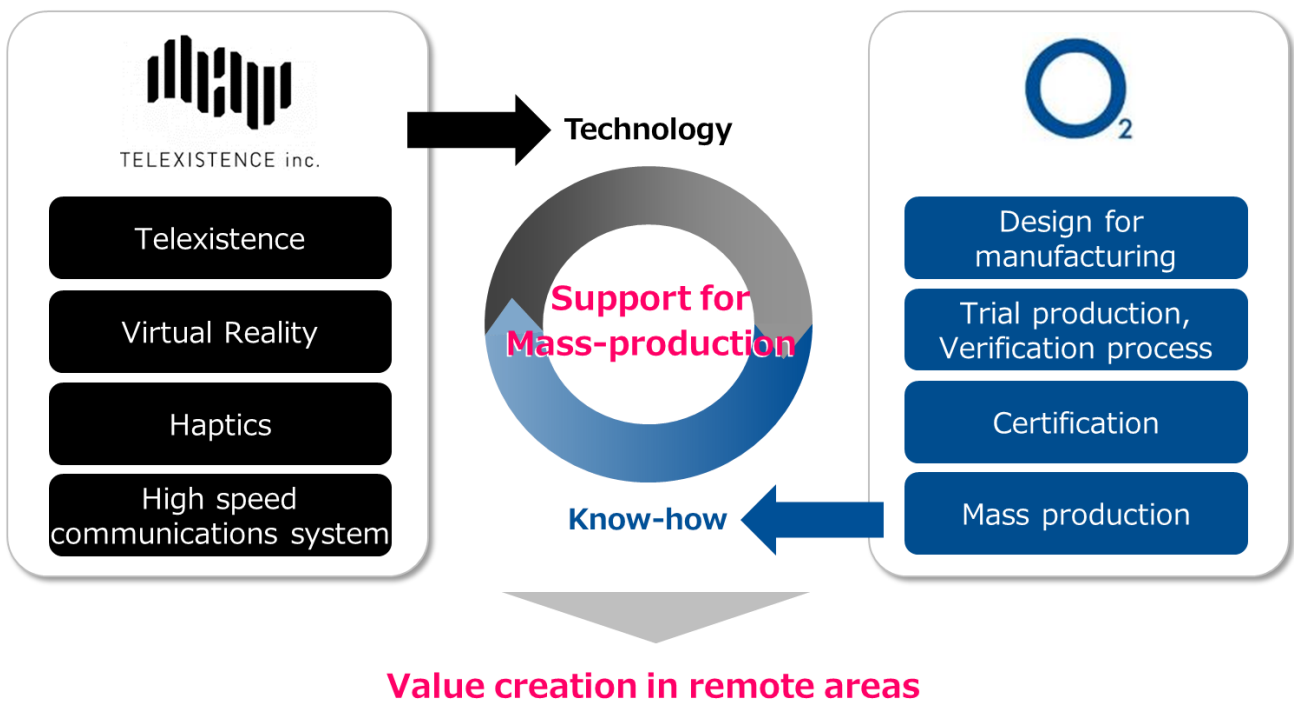
O2 グループにおいては、これまでのロボティクス産業のコンサルティングを中心に、ロボット技術の向上に努めてまいりました。このたびの共同プロジェクトでは、O2 および TX Inc との連携により、ロボットの量産化プロセス構築に向けたプロジェクトに取り組んでまいります。本プロジェクトにより、人とロボティクスが共存できる安全性を確保するとともに、遠隔地での自由自在な価値の創出を可能とするような人間活動の変革を目指してまいります。

TX Inc は、遠隔操作ロボットの分野で国内外から高い評価を受けており、遠隔存在、VR、通信、クラウド、触覚伝送技術を活用した空間を超える遠隔操作ロボット、量産型プロトタイプ MODEL H を開発しました。今後の商業化を見据え、Model H は、製品化前提に使いやすさ、耐久性の向上、起動・使用開始時間の短縮、デザインの洗練、独自クラウドインフラ、移動体通信・インターネット対応を実現しています。



TX Inc の手掛けるロボット事業において、同社はこれまで研究してきた知見を活かし、さらなる技術の向上を図ってまいります。

株式会社 O2 は、今後もこのような遠隔存在技術をさらに深め、Telexistence によるリアルタイムなアプローチが、TX Inc のロボット技術が実装された社会システムとして確立するよう努め、プロセスの構築から検証までを行ってまいります。



【O2 について】 URL: <https://www.o2-inc.com/>

株式会社 O2 は、「戦略×技術×ものづくり」をトータルでサポートする製造業向けコンサルティング企業です。創業は 2004 年。独自の可視化・構造化ソリューションをベースとした開発・設計技術コンサルティングから事業を開始している。コンサルタントの 9 割以上は製造業出身者。得意領域は、ベテラン技術者の持つ暗黙知の形式知化。近年では事業戦略やイノベーション構想支援、製品競争力の向上から収益力の改善まで、広範囲に支援できる体制を整えています。資本金 16,000 千円（2019 年 4 月 1 日現在）。従業員数 48 名（2019 年 4 月 1 日現在/グループ全体 158 名）

【TELEXISTENCE について】 URL: <https://tx-inc.com/>

Telexistence 株式会社は、テレイグジスタンス技術を活用したロボティクスとクラウド・データ解析サービスの開発・販売企業です。創業は 2017 年。Telexistence 株式会社のミッションは、地球上の全ての人間がロボット革命の恩恵を享受する仕組みの構築です。

※1 出典：Verified Market Research 「Service Robotics Market」



<本件に関するお問合せ先>

株式会社 O2 担当 青木 / 田中

〒108-0075 東京都港区港南 1-6-34 品川イースト 1F

TEL: 03-6712-0504 FAX: 03-6712-0514

E-mail : info@o2-inc.com